



クラブ会長の計画および目標

1999～2000年度 R I テーマ

ロータリー2000：活動は—

堅実・信望・持続

カルロ・ラビッツァ R I 会長が示された1999～2000年度テーマ、堅実・信望・持続の意味をよく噛みしめて、ロータリーの基本原理を常に堅持し、ロータリアン自ら襟を正した行動をすることに努めなければならないと思っています。私どものクラブは認証されて3年半を経過しました。ある程度、基礎固めが出来たと思われまますので、この記念すべき1999～2000年度は、さらに外部に目を向け、地域社会に貢献したいと考えております。

1. 計 画

- 1) クラブ協議会を出来るだけ多く持ち、ロータリーを語り合う。
- 2) 親睦を通じて真の友情を深める。
- 3) 会員増強と退会防止。
- 4) 平和を損なう根源である、貧困と飢餓をなくすことに努力する。
- 5) 青少年の健全なる育成に努力する。
- 6) 地域環境の保全に努力する。

2. 目 標

- 1) 家庭集会方式で、隔月にロータリーを語る。
- 2) 会員増強10%以上、退会防止0%。
- 3) ロータリー財団、米山奨学金の目標額達成。
- 4) 地域の不幸な子供たちを励ますため、施設を訪問する。
- 5) 書き損じ葉書、眠っている衣料の供出奉仕。
- 6) 高崎駅東口・西口周辺の清掃（春・秋）。
- 7) 植樹奉仕（公共の場所）。

高崎シンフォニーロータリークラブ

会 長 石 田 稔